

南太秦だより

前期 学校評価

全4ページで、学校評価の結果をお知らせします。
ぜひご一読いただき、今後の取組にご協力いただき
ますようよろしくお願いいたします。

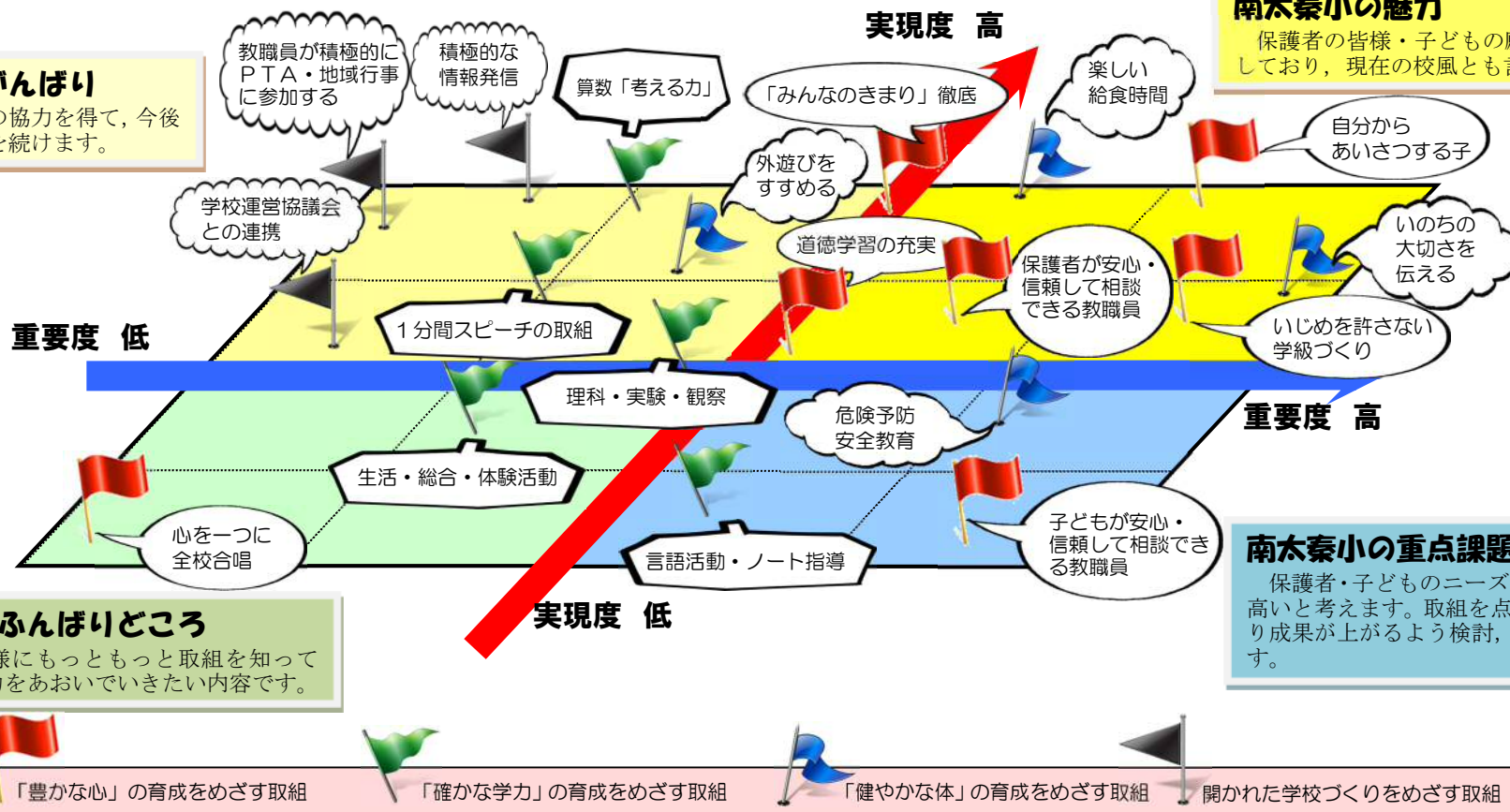
平成25年11月1日
京都市立南太秦小学校
校長 乗本 栄子

南太秦小のがんばり

保護者の皆様の協力を得て、今後も意欲的に取組を続けます。

南太秦小の魅力

保護者の皆様・子どもの願いが実現しており、現在の校風とも言えます。



南太秦小のふんばりどころ

保護者の皆様にもっともっと取組を知っていただき、協力をあおいでいきたい内容です。

南太秦小の重点課題

保護者・子どものニーズが極めて高いと考えます。取組を点検し、より成果が上がるよう検討、実践します。

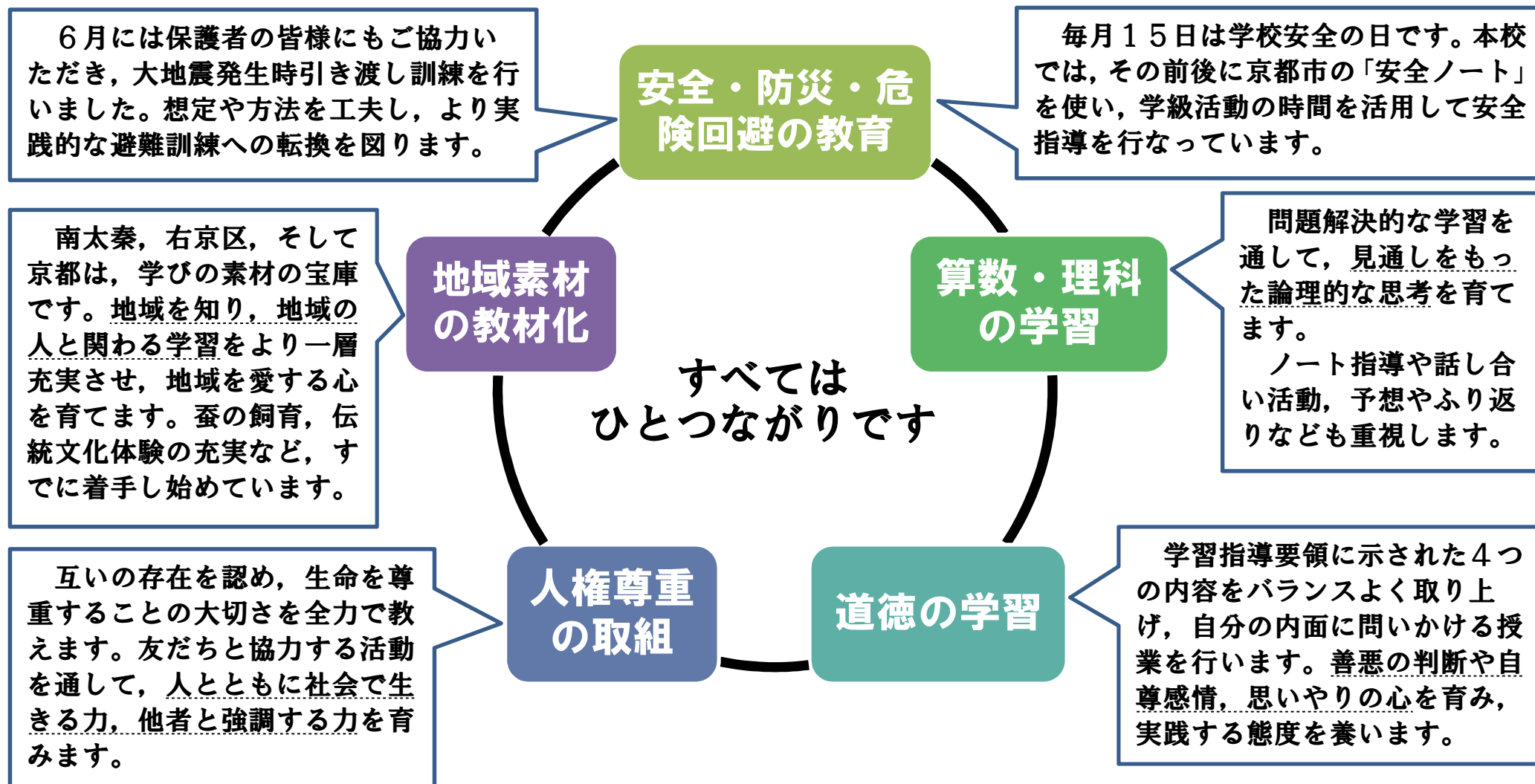
保護者の皆様からご回答いただいたアンケートをベースに、児童のふり返りや教職員の自己点検を資料として、わたしたちがとらえた本校の現状が上の図（マトリックス）になります。児童は友だちを大切にするやさしい心をもち、生き生き学校生活を送ることができていますし、本校が学校教育目標を具現化するために取り組んでいる数多くのことが、保護者の皆様の理解と協力を得て着実に成果を上げていると感じられます。

しかし一方で、子どもたちの声、声なき声をもっと聞き取り、ますます「たのしい先生」「安心の学校」になることをめざさなければならないと強く感じました。また、保護者の皆様からニーズの高い言語活動の充実、危険予防・安全の教育、豊かな体験活動などについても、子どもたち自身が学びを実感できるような取組へと充実を図っていきます。さらに、全校合唱は、今年度特に重視している全校挙げての取組です。「響き合う声は響き合う心、友だちの声を聴くことは友だちを理解すること」の方針のもと、粘り強く取り組んでいきます。

これからの取組 ～次なるステップ～



今、大切にしたい「安全・防災・危険回避」の教育は、単なる知識だけではいざというときに役に立ちません。本校が重点としている教育内容が、「判断力」「自他尊重精神」「地域愛」等その土台を育みます。継続して質の高い授業をめざします。





「自分たちも、お客様も、ぴかぴかの学校で迎えたい」
美化委員会の児童が全校に呼びかけた言葉です。その精神を大切に、清潔でうるおいのある校内環境をめざします。



栽培活動にも積極的に取り組んできました。生命を慈しむ心や責任感が生まれるのはもちろんのこと、植物に囲まれると穏やかで優しい気持ちになれます。



どの学年もそうじをがんばっています。自分がきれいにした場所はきれいに使いたくなります。友だちに「きれいに使ってね。」と言いたくなります。そういう雰囲気づくりを進めます。



校内には、さまざまな掲示やディスプレイの工夫をしています。放送室横には、科学雑誌や歴史雑誌、その日の朝刊などを読むことができるコーナーがあります。頭上には、大きな数に興味をもてる展示があります。



子どもたちが意欲と見通しをもって授業に向かえるよう、めあてやまとめをはっきりと黒板に示します。また、板書を手掛かりにして、よりよいノートが作れるようにしていきます。

学校運営協議会 理事の皆様より

- 1) 学校のよさは、一人ではできないことを、友だちと力を合わせてやりぬくことで、自信を付けたり、達成感を味わったりするところにあります。一人一人に力を付けるとともに、「みんなでやる」機会をますます充実させてください。
 - ▷ 人権教育につながる大切なご意見です。学校行事、クラブ活動、委員会活動、部活動など、子どもたちががんばれるよう応援していきます。
- 2) 全校合唱は、今後浸透していくと思います。南太秦の子なら誰もが知っている、メンバーが変わっても歌い継がれるという「一曲」を選定してはどうでしょう。
 - ▷ 南太秦小の子どもたちの声は、透明感があり非常にさわやかです。素晴らしい校歌に加え、歌い継ぐにはどんな歌がいいか、検討します。
- 3) 夏明け、校舎に入るとスズムシが鳴いてとても心地よかったです。子どもが学びやすい環境、気持ちよく過ごせる環境を、さまざまな方向から考えてみてください。協力できることがあれば相談してください。
 - ▷ これまでも環境整備にはご尽力いただきました。PTAの皆様、地域の皆様には今後ともご協力をいただけるとありがたいです。
- 4) 6年生が春から取り組んでいる朝の走りは、体力づくり・生活リズム確立など大いに効果を発揮していると思います。自分の設定した目標に向かって最後まで粘り強く努力する姿勢の大切さをぜひとも教えてほしいです。
 - ▷ 上級生のがんばりが下級生の誇りとなり、良い面が受け継がれるようにしなければならぬと考えています。次年度は始業が8時30分になりますので、8時～8時20分の推奨時間帯に登校できるよう、地域・家庭・学校がそろって呼びかけられるよう願っています。
- 5) 「協調性」は大切だが、今の時代「空気を読む」と称して、大勢側につく、誤った意識で集団化・行動する傾向も見られます。「正しい自己判断に基づく協調性」という視点で指導をお願いしたいです。
 - ▷ 「やすきに流されないように」ということをしっかりと指導します。私たち教職員も大人としてそうあるべきだと考えています。
- 6) 学校として「これだけは絶対に子どもにさせよう（温度差なく徹底しきろう）」という取組は、その行為だけでなく別の態度面でも効果が表れるそうです。南太秦でも具体的に一つ考えてみてはどうでしょう。
 - ▷ どの教職員に出会っても同じことを言う…これほどの信頼性はありません。取組を考えていきたいと思っています。
- 7) 多かれ少なかれ悩みを抱えて学校生活を送っている子もいるようです。その子たちに光が当たるよう、よろしくお願いします。
 - ▷ 一人一人を徹底的に大切にする京都の教育を、南太秦でも真摯に実践していきます。